

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ThunderBird			
○保護者評価実施期間	2025年9月30日 ～ 2025年10月10日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数)	18
○従業者評価実施期間	2025年9月30日 ～ 2025年10月10日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年10月30日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫してある	・ 道具や教具を使い、遊びながら学ぶ ・ 各分野のクリエイターを招いて、家庭や学校では経験できないことを行っている	利用者が意欲的に取り組むことができるプログラム作成
2	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられている。	利用者の特性等十分に理解し、バランスよくSST・学習・運動等を活動の中に取り入れている（集団・個別）	より良い支援ができるよう、職員研修や、検討会の機会を多く設けていきます
3	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	・ 事業所、療育内容をSNS等の媒体を使って、保護者がいつでもお子様の様子を見れるようにしている	今後もホームページやSNS等で発信してまいります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペース	他にはない遊具を設置設置しているため（自らルール決めを行い使用している）	スペースの使い方を工夫しながら、外での活動にも取り組んでいく
2	地域との交流	・ 土日が閉所のため、交流の機会が少ない ・ 地域の公園を利用するが、他の児童との交流はない	夏休み等の長期休暇の際、地域との交流を検討する
3	保護者会等の開催や交流	家族イベントを行ってはいるが、回数は少ない	家族が参加できる研修の場の提供や、イベントを検討する